

## ART OF IBARAKI

The Museum of Modern Art, Ibaraki



### 茨城県近代美術館

表紙では茨城県近代美術館所蔵の茨城県にゆかりのある作家による作品を紹介しています

木内 克 きのうち よし

明治25年(1892)ー昭和52年(1977)

「女」 おんな

昭和31年(1956)

テラコッタ

85.5×34.5×46.0cm

茨城県近代美術館蔵

団子鼻にポンパドール風の盛り上がった前髪。素焼きの彫刻であるテラコッタを日本に広めた水戸市出身の彫刻家・木内克は女性像制作の際、多くの場合、同じモデルを採用しています。彼女、松平須美子はプロのモデルではありませんでしたが、「芸術が好きだが、創作することはできない。だから芸術家の手伝いがしたい」と自らモデル台に立ちました。意欲的にさまざまなポーズをとる須美子に木内は圧倒され、「(須美子との)対決が僕に仕事をさせた」と語ります。躍動感と温かみのある木内のテラコッタには須美子の健康的で明朗な内面までもが表現されています。

### 主な内容

- ▼茨城県の建設業者表彰
- ▼関東地方整備局と意見交換
- ▼建設業体験学習を実施

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

### 本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します

発行 (一般社団法人) 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局

# 優秀施工の47社5人に栄誉

## 茨城県 第58回建設業者表彰

茨城県の「第58回建設業者表彰式」が10月17日、県庁で挙行されました。受賞したのは、知事表彰16社、農林水産部長表彰6社、土木部長表彰20社、企業局長表彰5社の合計47社と、知事表彰優秀主任（監理）技術者5人、さらに今回で知事表彰5回受賞の3社です。まことにおめでとうございます。



表彰式で橋本昌知事は、関東・東北豪雨災害への協力に礼を述べた上で「企業誘致のために一番肝心なのはインフラ整備。皆さまの仕事は地域の発展にとって非常に大きな役割を果たしている。表彰を機になおいっそう研さんに努めていただきたい」とあいさつしました。

本会からは岡部英男会長が、受賞者代表の大橋一博氏（森田建設工業(株)代表）へ記念品を贈りました。続けて岡部会長は祝辞で「より一層、技術の研さん、資質の向上、経営の合理化に努められ、社会資本整備の担い手として、真に豊かな郷土茨城の創造と発展にご貢献を」と期待を寄せました。

受賞者を代表して(株)小葉建設の小葉拓巳代表は「今後とも技術面に一層の研さんを重ね、公共工事の担い手として全ての建設工事が優秀な成



績を挙げ、地域住民の福祉増進、県勢発展に寄与してまいる所存」と謝辞を述べました。

茨城県建設業者表彰は、県発注の建設工事を適正に施工し、優秀な成績で完成した建設業者と主任（監理）技術者をたたえるもので、今回は平成27年度に完成した知事部局2046件、企業局165件のうち、成績が特に優秀な施工者が表彰されました。

# 適正な施工、高い技術力が評価

## さらなる研さん重ね、県勢発展に貢献



岡部会長が祝辞



受賞者を代表して  
小葉拓巳さん(株)小葉建設  
が謝辞を述べました



本会から受賞者に記念品を贈呈しました

### 平成28年 県建設業者表彰 受賞者 (敬称略)

知事表彰建設業者 (16社)

建設業者名	代表者	所在地
コスモ総合建設(株)	池田 勇夫	水戸市
(株)秋山工務店	秋山 光伯	日立市
(株)岡部工務店	岡部 英明	日立市
鈴縫・小林 JV	鈴木 一良	日立市
佐々木建設(株)	小池 文男	土浦市
小沢道路(株)	小澤 勲	古河市
森田建設工業(株)	大橋 一博	古河市
新井土木(株)	新井 淳一	常総市
(株)富晃	富山まさ子	つくば市
(株)大曾根建設	大曾根 理一郎	ひたちなか市
小葉・アキラ JV	小葉 拓巳	筑西市
(株)仲川建設	仲川 孝	筑西市
(株)田中工務店	田中 忠	鉾田市
大昭工業(株)	木村 晃	茨城町
(株)大貫工務店	大貫 茂男	大洗町
大森建設(株)	大森 利一郎	大子町

知事表彰主任(監理)技術者 (5名)

氏名	所属建設業者名
河野 啓次郎	(株)秋山工務店
平川 裕一	佐々木建設(株)
生井 昭廣	小葉・アキラ JV
田中 淳一	(株)田中工務店
山口 直之	(株)大貫工務店

知事表彰5回建設業者 (3社)

建設業者名	代表者	所在地
コスモ総合建設(株)	池田 勇夫	水戸市
(株)仲川建設	仲川 孝	筑西市
大森建設(株)	大森利一郎	大子町

土木部長表彰建設業者 (20社)

建設業者名	代表者	所在地
昭和建设(株)	平塚 博	水戸市
日東エンジニアリング(株)	坂本 好郎	土浦市

山本・松丸 JV	山本 和男	土浦市
(株)タカノ重機土木	高野 博文	古河市
(株)小倉工務店	岡本 眞一	結城市
塚田建材(株)	塚田 隆	下妻市
(有)生田目工務店	生田目 義昇	常陸太田市
大竹建設(株)	大竹 光	取手市
(株)村上工務店	村上 輝秀	鹿嶋市
水郷建設(株)	茂木 陽子	潮来市
増子建設(株)	増子 妙子	常陸大宮市
(株)浅川建設	浅川 清司	那珂市
(株)楠原管工業	藤木 章吉	筑西市
(株)須藤電気	須藤 正治	筑西市
(株)朝日工務店	長谷川 賢一	鉾田市
谷原建設(株)	小林 圭一	つくばみらい市
(株)田口工務店	田口 誠壽	大洗町
東康建設工業(株)	澤島 康男	東海村
樋口土木(株)	高橋 正男	阿見町
松尾建設(株)	松尾 拓也	阿見町

農林水産部長表彰建設業者 (6社)

建設業者名	代表者	所在地
(株)綿正工務店	小田木一義	水戸市
市村土建(株)	市村 順	石岡市
常磐建設(株)	佐藤 悟	龍ヶ崎市
増川建設(株)	増川 剛	龍ヶ崎市
オオシン(株)	林 庸夫	守谷市
(株)根崎工務店	根崎 茂	行方市

企業局長表彰建設業者 (5社)

建設業者名	代表者	所在地
和多屋建設工業(株)	大島 のり	水戸市
(株)斉藤建設	斉藤 実	土浦市
鈴木鉄工建設(株)	鈴木 幸男	下妻市
芳野工業(株)	宮本 孝	笠間市
小若建設(株)	小山 富美子	神栖市

# 地元企業の受注機会増求める

## 関東地方整備局と意見交換会

本会は、国土交通省関東地方整備局や茨城県土木部と施工上の諸課題について話し合う意見交換会を10月24日に水戸市桜川の県産業会館大会議室で開催しました。国側に対し、一般競争入札（同時提出型）の公告から落札者決定までの日数減、関東・東北豪雨に伴う災害復旧工事における地元企業の受注機会確保を要望したほか、i-Constructionにおける今後の展望について説明を求めました。



高田関東地整副局長



嶋田県土木部次長



尾曾副会長



施工上の諸課題について話し合いました

意見交換会の冒頭、関東地方整備局の高田昌行副局長は関東・東北豪雨災害時の協力を礼を述べ「災害は必ず来るという状況になっており、災害復旧などにおける地域の建設業の皆さまの役割はますます大きくなってきている」とした上で「意見交換会を有意義なものとし、小さな一歩でも確実な一歩を刻んでいきたい」とあいさつしました。

嶋田一郎県土木部次長は「地域の活力を維持し、将来にわたり発展していくため、広域交通ネットワークなどのさらなる充実を図るべきだと考えている。今回の国の補正予算を最大限活用し、12月議会において補正予算を上程する予定。切れ目のない工事の発注に努めていきたい」と述べました。

本会からは尾曾正人副会長が「第2次補正予算の執行にあたっては、地元企業への発注につ

いて、特段のご配慮を」と述べた上で、担い手不足の課題解決に全力で取り組んでいく方針を示しました。

続いて国側が地域インフラサポートプラン関東2016、本年度の入札契約、総合評価の実施方針などを説明。また前年度意見要望への対応について状況を報告しました。

意見交換では、本会が用意した▼現行の一般競争入札方式▼関東・東北豪雨に伴う災害復旧工事▼i-Constructionにおける今後の展望の3テーマに対し国側が回答する形式で討議。

このほか、来年4月1日から本格的に開始する社会保険未加入対策について、国は県や地方公共団体に対して指導をするのか、これまで見積書などに記載されていなかった法定福利費が別枠記載となるのかなどについて質問しました。

# 同時提出型入札の期間短縮を

## 本会が要請

### ICT建機導入の助成制度についても質問



入札方式などについて意見を述べる本会執行部

## 意見交換の内容

### 現行の一般競争入札方式について

#### 【茨建協】

国交省が推奨している同時提出型の一般競争入札方式は、実質延べ日数で約50日強を要する。落札決定までの日程が、国交省の地域密着方式などより約1カ月ほど時間が掛かり、重複申請を行っても、有資格者に限りのある地方の中小建設業者には有益的な入札方式には成りえていないので改善をご検討いただきたい。

#### 【関東整備局】

入札契約の各イベント間日数は、本省ガイドラインで定められている最低日数を基に実施している。透明性を確保するものなので、ご理解を。

#### 【茨建協】

技術者を有効的に活用するためにも、ぜひ30日程度の日数に変更していただきたい。

#### 【関東整備局】

第2次補正予算の施工能力評価型の一般土木については、同時提出型で実施しなくてもいいという運用で現場に通知している。予算の性格、工事の内容などを踏まえつつ適正な運用を図っていきたい。

### 関東・東北豪雨に伴う災害復旧工事について

#### 【茨建協】

関東・東北豪雨に伴う災害復旧工事については、下館河川工事事務所から発注された鬼怒川・小貝川関連の工事49件のうち、地元受注は26件という状況。災害発生時に対応にあたった地元業者が、本格的な災害復旧工事の発注で受注機会に恵まれていない現状となっている。今後の災害復旧工事発注案件については、地域密着型総合評価方式の採用をお願いしたい。

#### 【関東整備局】

総合評価において、地域精進度や地域貢献度を高く評価する試行工事として、地域密着工事型や地域防災担い手確保型を実施している。本年度もこれらの取り組みを実施し、引き続き地域における担い手確保を図っていく。

### i - Constructionにおける今後の展望

#### 【茨建協】

ICT建機導入に対する支援のあり方やサポート機関について、またICT建機の導入や技術指導などを対象とした助成制度の創設についてどのようにお考えでしょうか。

#### 【関東整備局】

ICT導入支援として、ICT導入協議会（国土交通省事務局）より、各関連業界団体に対して新たに導入を検討している建設業者の相談窓口として機能するよう協力要請をしている。助成制度については、国交省と経産省が連携した省エネルギー型建設機械導入補助事業が平成26年度から始まっている。さらなるサポート体制の充実、助成制度の拡充については上部機関に伝える。

# 双葉台中で建設体験学習

CCI茨城が  
魅力をアピール

本会などが組織するCCI茨城（県魅力ある建設事業推進連絡会議）は10月4日、水戸市立双葉台中学校で「校倉工法」による木造倉庫の建設体験学習を実施。同校の2年生約100人が、建設未来協議会水戸地区会（横田修一幹事）会員による指導のもと、鉄筋加工やコンクリート打設、測

量を行い、建設業への理解を深めました。

開会式の後、生徒たちは各クラスごとに、基礎工事（鉄筋加工・組み立て、コンクリート打設）や測量を体験。皆、会員の指導を真剣に聞き、楽しみながらも真剣な表情で鉄筋結束などに取り組んでいました。



## 請負金額が 27.2%増加

28年度上半期の  
県内公共工事動向

東日本建設業保証(株)茨城支店によりますと、前払金保証実績から見た茨城県内の平成28年度上半期（4～9月）の公共工事（施工場所が県内のもの）は、件数が3901件で前年同期比16.6%増、請負金額は2411億4000万円と同27.2%増となりました。発注者別の請負金額前年同期比を見ると、県は土木部の112.4%増、警察本部の78.4%増などにより全体で83.5%増加。市は14.1%増、町は27.5%増となる一方、村は29.2%減りました。

○累計(平成28年4月～平成28年9月)

(金額単位：百万円)

	平成28年度		平成27年度		対前年度増減率	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額
国	213	25,043	189	26,071	12.7%	-3.9%
独立行政法人等	68	15,729	88	16,713	-22.7%	-5.9%
県	1,815	82,395	1,190	44,894	52.5%	83.5%
市町村	1,653	105,757	1,763	93,429	-6.2%	13.2%
地方公社	36	2,149	23	1,835	56.5%	17.1%
その他	116	10,064	94	6,680	23.4%	50.7%
合計	3,901	241,140	3,347	189,625	16.6%	27.2%

## ドローン活用の理解深める

### 本会など水戸市でドローン体験会開く

本会は i-Construction における生産性向上に向けた取り組みの一環として、10月11日に全国建設産業団体連合会および県建設産業団体連合会と「ドローン利用のニーズ調査と飛行体験会」を水戸市水府町で共催しました。参加者たちは、座学で基礎を学んだ後、那珂川沿いのホーリーピッチで、実際にドローンを操作しました。



## 長時間労働削減を 茨城労働局が本会へ要望



茨城労働局が10月15日に本会を訪れ、長時間労働削減をはじめとする「働き方改革」に向けた取り組みに関する要請書を手渡しました。松田信太郎労働基準部長は「取り組みを推進していくので周知をお願いしたい」と要請。これを受け、本会の田山寛治専務理事は「業界全体の問題である人材確保や育成の問題とリンクしている」とした上で、過重労働解消キャンペーンPRに協力する旨を伝えました。

## 無事故の現場など称える

### 茨城県産業安全衛生大会



常総開発工業(株)の須賀氏が茨城労働局長表彰功績賞を受賞

茨城労働基準協会連合会（鬼澤邦夫会長）や建設業労働災害防止協会県支部（岡部英男支部長）など県内で労働災害防止に取り組んでいる6団体が主催する茨城県産業安全衛生大会が10月12日に水戸市のホテルレイクビュー水戸で開催されました。建設業労働災害防止協会県支部長表彰では11社と3人が受賞しました。おめでとうございます。

主な受賞者は次の通りです（敬称略）。

#### 【茨城労働局長表彰〔功績賞〕】

◆須賀利夫（常総開発工業(株)管理本部安全部長）

#### 【建設業労働災害防止協会県支部長表彰】

##### 〔事業場賞〕

- ◆(株)竹ノ下建設（日立市）
- ◆(株)高田工務店（つくば市）
- ◆(株)仁平工務店（桜川市）
- ◆(株)小林工務店（常陸大宮市）
- ◆増川建設(株)（龍ヶ崎市）
- ◆(株)菅谷建設（神栖市）

##### 〔現場賞〕

- ◆郡司建設(株)（土浦市）
- ◆(株)松永工務店（石岡市）
- ◆宥染谷建設工業（境町）
- ◆(株)丸健工業（古河市）
- ◆日立商事(株)（常陸太田市）

##### 〔功績賞〕

◆田口恵一郎（田口建設工業(株)、水戸市）

##### 〔職長賞〕

◆荒楨昭夫（益子工業所、大子町）

## JVの実務学ぶ

会計研修会に80人参加



本会は10月20日に県建設技術研修センターにおいて、建設共同企業体会計研修会を開催しました。建設業振興基金の土井直樹氏が「JVの実務」をテーマに、協会員各社の経理担当者など約80人に、共同企業体における会計処理の流れなどを伝えました。

大子支部  
活動報告

## 安全管理士招き 点検パトロール



大子支部（大藤博文支部長）は10月25日、建設業災害防止協会安全管理士の水野健介氏を招き、工事施工現場安全施設等点検パトロールと研修会を行いました。午前中に大子町内5カ所の現場パトロールを行い、午後は支部会館で点検講評と安全管理講習を実施。点検講評において水野氏は、重機の鍵掛けや、車輛車止めの設置徹底を強く訴えました。

土浦支部  
活動報告

## 暴力追放へ 連絡会議開く

土浦支部（佐々木勇支部長）では、茨城県建設業暴力追放推進協議会土浦支部の連絡会議を10月4日に支部会館で開催し、支部員や来賓の警察署、管内発注機関など合わせて130人が出席しました。佐々木支部長によるあいさつの後、土浦警察署の押手康明刑事二課長と、前日本ハムファイターズヘッドコーチで人材育成アドバイザーの阿井英二郎氏の講演を聞き、暴力追放を再確認しました。



## ちよつと言



10月30日（日）に行われました建設フェスタにおきましては、会員様をはじめ関係各位の皆様のご協力により大きなトラブルもなく盛大に開催する事が出来ました事、厚く御礼申し上げます。当日は曇天模様ではありましたが約20,000人のお客様にご来場いただき、来場者数と致しましては史上2番目の記録となりました。建設フェスタの開催目的は、「建設産業の魅力を楽しく伝える」事でございますが、十分にその目的が果たせたのではないかと考えております。

今回の開催が23回目となった建設フェスタですが、これからも当会が取り組む日本最大級の建設産業関連イベントとして、多くの子ども達に建設産業の魅力を楽しく伝え、それが延いては建設産業の発展に繋がるものと確信しております。

今後とも一層のご支援、ご厚誼の程、宜しくお願い申し上げます。  
(S)